

道徳指導案

1. 日 時 平成 23 年 10 月 23 日（日）5 校時
2. 学 級 全学年（1 年：男子 1 名 2 年：男子 6 名 3 年：男子 3 名 女子 1 名）
3. 授業者 新島村立式根島中学校 2 年生担任
4. 主題名 よりよい校風の樹立 4-(7) （ 関連項目 4-(8) 郷土愛 ）
5. 題材名 「校歌」からのメッセージ

6. 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値

学校とは、現在の教師と生徒だけで成り立っているものではなく、創立以来の歴史とその間に築きあげられた伝統、さらにそれらを継承してきた多くの卒業生によって支えられている。また、今年度より教育目標に、「ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい生徒」という大きな目標が掲げられた。

式根島中学校は、生徒の家族や、教職員など、身近な人が卒業生である場合が多く、学校に対する想いや期待が非常に大きい。学校を代表する「校歌」についても、歌い継がれている曲であり、曲の背景には作者の想いや意図がこめられている。

そこで、「校歌」について、つくられた背景や内容を深めることをきっかけとし、「校風」を考えることで、郷土の発展とともに、学校を創り上げてきた人々に尊敬と感謝の気持ちを感じることで、自分たちの母学校や郷土に愛着や誇りをもつこと、生涯にわたり、よりよい校風の樹立と発展に努める態度を育むことができるようこの主題を設定した。

そして、今回の学習内容について、今の等身大の気持ちで感じることはもちろん、大人になってからも、この授業を思い出し、考えることができる、そんな生徒の心に残るような授業を展開したいと考えている。

(2) 生徒の実態

学校や地域の行事、ボランティア活動などにおいて、前向きに一生懸命取り組める生徒がほとんどであり、家庭や地域で大切に育てられ島内でのびのびと生活している。

中学卒業後は島内に高校がないため、全員が島外へ進学をし、将来的には、島での生活や島外での生活と様々である。

教育目標である「ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい生徒」にもあるよう、どこで暮らしていても何をしていても、式根島中学校の卒業生として誇りをもち続け、ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましく生きていくことができるよう、この学習がひとつのきっかけとなしてほしい。

7. 参考資料

- ・創立 30 周年、50 周年記念誌 「島とともに」
- ・島の校長十六年記「かにの横ばい」 浅沼元春（式根島中学校初代校長）
- ・式根島中学校校歌 渡辺浦人 作曲 サトウハチロー作詞

8. 展開 ●グループ活動 ○個人活動

本時の目標：校歌や校章のつくられた背景をきっかけとし、学校について大切にしていきたいことを考えることにより、母校や郷土に愛着をもち、生涯にわたってよりよい校風の樹立と発展に努める態度を育む。

	学習活動	指導上の留意点等
導入 5分	○「校風」の意味について考える ＜ワークシートⅠ－①＞	・「校風」とは何かを伝え、記入させる。
展 開 40 分	<p>現在の式中の「校風」を考える</p> <p>●どこにいても、式中生で良かったこと、学校で誇れるところ、伝統などを話し合い、発表をする。 ＜ワークシートⅠ－②＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今現在の式中生、卒業生、島外の人、それぞれが考える「良い部分、誇れる部分、伝統」について事前に調べたものも合わせて掲示する。 ・出た意見を集約、共通点、差異、などを考えながら確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで意見を考え、画用紙に記入、掲示。代表者が発表する。 ・式中生として、言われて嬉しかった経験などを書いて良いと促す。 ・予め、教職員、地域の方、卒業生からも意見をもらい、用意しておく。 ・式中は多くの人に支えられて発展してきたこと、たくさんの卒業生の思いがある学校、等、を感じさせたい。
	<p>校歌について考える</p> <p>○校章について話を聞く ○今現在、校歌を歌う時にどのような態度で、どのような気持ちで歌っているか考える。→発表 ＜ワークシートⅡ－①＞</p> <p>校歌や校章が作られた背景、学校が島と共に、どのように発展してきたかを聞く。</p>	<p>(発問の工夫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どこの学校にもあって、その学校にしかないものは何か」というところから、校歌、校章などを引き出したい。 ・校章についても触れる。→校旗を見せて説明その後、校歌について考えさせる <p>参考資料：蟹の横ばい・周年行事記念誌 資料より一部抜粋 →プリント配布 ・補足しながら説明</p>
	<p>改めて「校風」を考える。</p> <p>○自分の学校についてこれからも大切にしていきたいことは何か、等、今日の授業で自分なりに感じたことを記入 ＜ワークシートⅡ－②＞</p> <p>○色々な人から収集した「卒業した学校への思い」の資料を読む。 ・教師の説話</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの考えや感じた事を書くよう促す。 ・名前は言わず、意見をいくつか紹介する。 ・プリント配布。じっくりと読ませたいので、声かけは必要最低限に。 ・自分の経験、思ったことを簡単に話す。 (愛校心の押しつけにならないようにする)
終 末 5分	校歌斉唱	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の授業を受けて、自分の気持ちを考えながら歌ってみよう、等の声かけをする。 ・プロジェクターで映像を映す(式根、学校に関するもの)

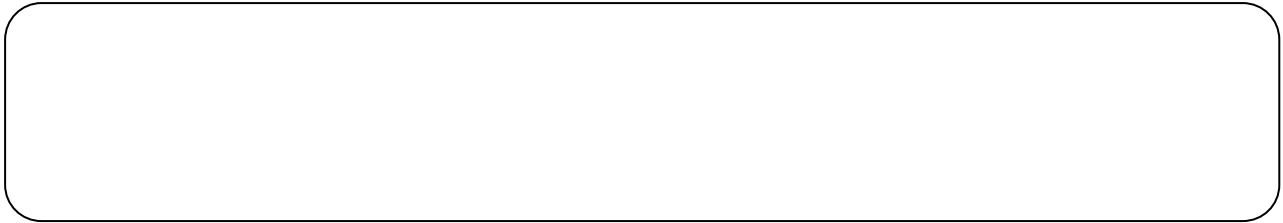
大人になって思う「母校」のこと (地域の方、先生方に協力してもらいました)

- 出身中学校で、先生をすることができるのはうれしいものです。子どもたちに対する愛着もあります。自分が教えた生徒の子どもたちを教えることは、その当時の生徒たちにとっては、少し恥ずかしいようですね。
- 高校時代が強く思い出に残っています。
とても自由な校風で、生徒が自主的な活動をすることができました。
また、新しい学校だったので、先生も生徒も、自分たちで学校をつくっていくイメージが強かったです。
- 高校時代の校歌が好きでした。歌詞も共感できるし、明るい感じの校歌でした。
何よりも、「歌わされている」という感じがなかったのが良かったです。
- 中学校時代の校歌をよく覚えており、校歌には思い入れがあります。
母校で働けることが嬉しく思うし、勤務した時、最初から校歌が歌えることがとても良かったです。自分が生徒だった学校で教師として頑張れることは、とても幸せなことだと思っています。
- 中学校時代が思い出に残っています。ずっと地元だったので、小学校からメンバーが変わらず、とても楽しかった。一時期は廃校になりそうだったのですが、なんとか廃校にならずに良かったです。今でも、実家に帰った時、出身中学の生徒を見ると、なんとなく気になります。
- 高校時代が思い出に残っています。自分の好きな勉強に関わられたので楽しかったです。今、大人になって、学校には感謝の気持ちでいっぱいです。
- 小さい頃からずっと地元で育ったので、小学校が印象に残っています。中学校の教員になってから同じ地元の中学校で教えることがあり、小学校の友達の子どもを教えたりすることもありました。今はもうありませんが、木造 2 階建の校舎がとても好きでした。今でも同窓会などで、小学校の校歌を歌うことがあります。
- 母校が統廃合され、校歌も変わってしまいました。しかし、今でも地元のお祭りや小学校の同窓会、先生のお祝いなど、当時のメンバーが集まれば校歌を歌っています。
- 大学に誇りをもっています。自分の技術を披露することで、で、学校や先生の名前に傷がつかないようにしなければいけないという責任を感じます。大変だったこともたくさんありましたが、今でも先生や学校の名前を見ると、身が引き締まる思いがします。
- 高校時代に誇りをもっています。男子校でしたが、先生たちもみんな OB で、とても伝統のある高校で、校風が確立されていました。また、校歌が文語調で、厳かな感じでしたが、とてもかっこよく、大好きでした。今は共学になり、伝統が途絶えてしまったという意味では、さびしい気持ちでいっぱいです。

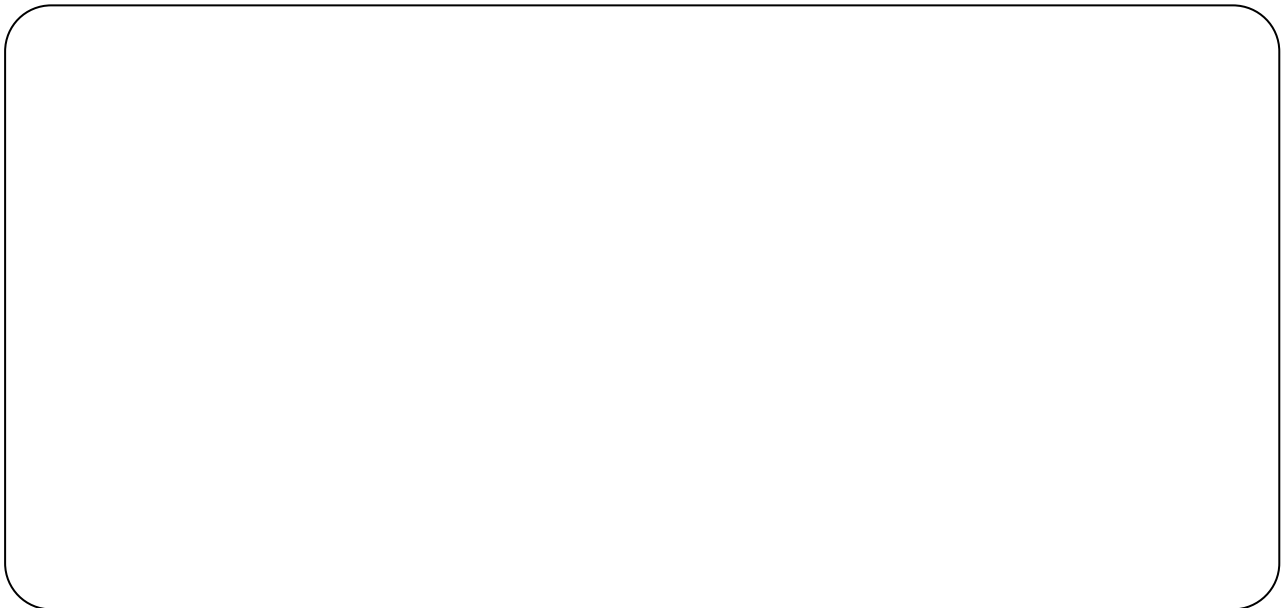
- 同じ地元で育ったので、小学校の校歌を良く覚えています。
- 小学校の校歌が好きでした。学校の木だった「タイサンボク」にちなんだ歌詞でしたが、タイサンボクの木のように一緒に大きくなろう…など、物語のような感じで、とても素敵な歌詞でした。
- 出身の小学校を見ると校歌を思い出します。校歌を歌うことは好きでした。たまに校歌を思い出すと、「友達はどうしているかな？」と、思ったりすることがあります。
- 地元で働けることは、とても幸せなことです。特に、中学校の校歌には思い入れがあります。
- 小中学校、9年間の結びつきは大きいと思います。今でも4、5年に一回くらい同窓会をやっています。中学を卒業してから式根を出て、昨年戻ってきましたが、校歌を聴くと、とても懐かしい感じがします。
- 当時は制服ができた、農繁期になると、学校がお休みになったり、今と比べると、随分学校の様子も違っていますが、クラスメイトとの結びつきがとても強かったように思います。卒業後も、中学生のメンバーとはよく集まりました。特に校歌は、小学校に校歌がなかったために、中学校の校歌をずっと歌っていたのもあり、今でも思い入れがあります。昔は運動会などで歌っていたのですが、最近は聴く機会が少ないので、たまに聴くと嬉しい気持ちになります。式根島中の校歌はとても歴史があるので、これからも大事にしてほしいです。

「校風」について考えてみよう

① 「校風」とは何だろう？

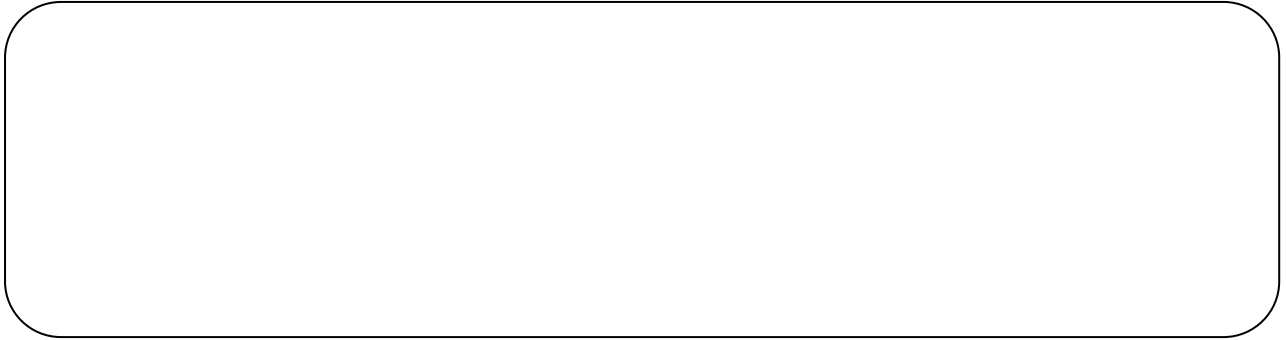


② 式中生で良かったこと、学校で誇れるところ、伝統などを話し合ってみよう。



校歌について考えてみよう

①今、自分自身はどんな気持ちや態度で校歌を歌っているだろうか。



② 自分の学校についてこれからも大切にしていきたいことは何か、など、今日の授業をふりかえってみて、感じたことや思ったことを書いてみよう。

